

車を運転する前に

1

●各部の開閉

キーの種類	40
ドア、テールゲートの 施錠・解錠	45
テールゲートの開閉	53
ボンネット	55
燃料補給口	57
パワーウィンドー	59
サンルーフ	62

●セキュリティシステム

イモビライザーシステムに ついて	64
セキュリティアラームに ついて	65

●シートの調節

正しい運転姿勢	68
シートアレンジインデックス	70
フロントシート (運転席、助手席)	72

フロントシート(中央席)	75
リヤシート	77
フラットシート	79
カーゴスペースの作りかた	80
●ハンドル・バックミラーの調 節	
チルトステアリング	84
ルームミラー	85
ドアミラー	86
●シートベルト	
シートベルト	90
着用のしかた	96
●お子さまを乗せるときは	
チャイルドシート固定機構 付きシートベルト	105
車両限定型ISOFIX取付装置	108

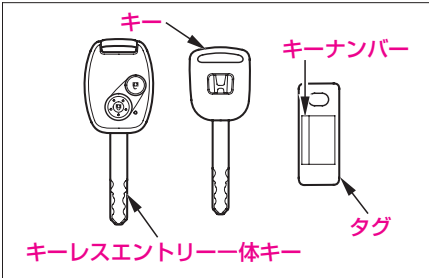
各部の開閉

キーの種類

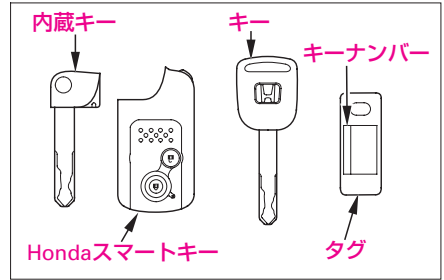
この車には、以下のキーが付いています。
すべてのキーには、イモビライザー機能
(車両盗難防止装置)が付いています。

イモビライザーシステム →64ページ

Hondaスマートキーシステム非装備車



Hondaスマートキーシステム装備車



知識

- タグにはキーナンバーが表示してあります。キーを購入する際に必要となりますので、紛失しないように、キーとは別に車両以外の場所に大切に保管してください。
- キーを紛失したときや、追加したいときは、Honda販売店へご連絡ください。



●キー

キーはエンジンの始動、停止のほかに、すべてのドアとテールゲートの施錠・解錠に使えます。

ドア、テールゲートの施錠・解錠
→45ページ

エンジンのかけかた
→156ページ

●キーレスエントリー一体キー

Hondaスマートキーシステム非装備車

キーはエンジンの始動、停止のほかに、すべてのドアとテールゲートの施錠・解錠に使えます。

キーレスエントリーでは、すべてのドアとテールゲートの施錠・解錠ができます。

ドア、テールゲートの施錠・解錠
→45ページ

エンジンのかけかた
→156ページ

アドバイス

- キーおよびキーレスエントリー一体キーには、信号を発信するための精密な電子部品が組み込まれています。電子部品の故障を防ぐため、次のことをお守りください。
 - ・直射日光が当たるところ、高温、多湿になるところには置かないでください。
 - ・衝撃を与えないでください。
 - ・水にぬらさないでください。
 - ・分解しないでください。
 - ・火であぶったりしないでください。
- 電子部品が故障すると、エンジンの始動ができなくなったり、キーレスエントリーが正常に作動しなくなったりします。そのようなときは、Honda販売店にご連絡ください。

知識

- キーレスエントリーは微弱電波を使用しているため、周囲の状況により作動範囲が変化することがあります。

●Hondaスマートキー(キーレスエントリー機能付き)

Hondaスマートキーシステム装備車

Hondaスマートキーを携帯することで、すべてのドアとテールゲートの施錠・解錠やエンジンの始動、停止ができます。

キーレスエントリーでは、すべてのドアとテールゲートの施錠・解錠ができます。

ドア、テールゲートの施錠・解錠 →45ページ

エンジンのかけかた →156ページ

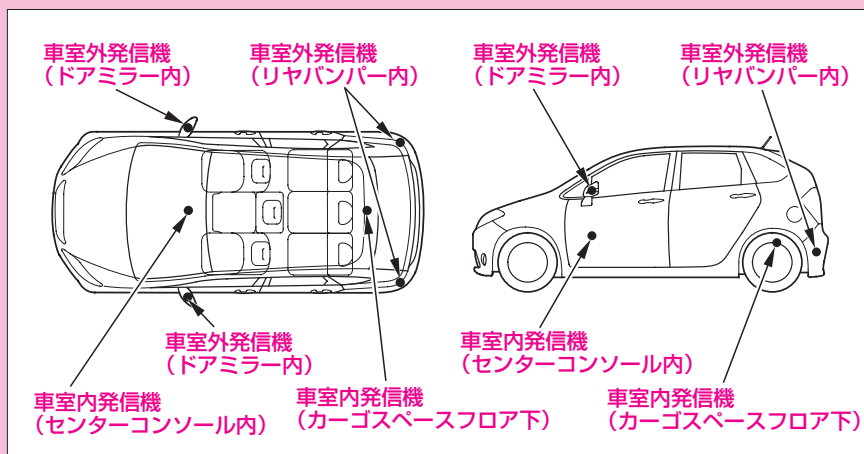
⚠注意

- ドアやテールゲートを施錠・解錠するときやエンジンスイッチを操作するときなどに車両からHondaスマートキーシステムの電波が発信されます。

その際、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える可能性があります。

車両に搭載されている発信機から22cm以内に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が近づかないようにしてください。

その他の医療用電子機器を使用しているかたは、医師や医療用機器製造者に影響を確認してからご使用ください。





●内蔵キー

Hondaスマートキーシステム装備車

内蔵キーはエンジンの始動、停止のほかに、すべてのドアとテールゲートの施錠・解錠に使えます。

ドア、テールゲートの施錠・解錠

→45ページ

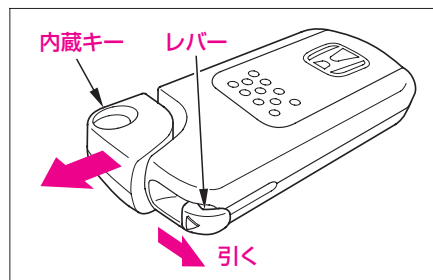
エンジンのかけかた

→156ページ

Hondaスマートキーの電池が消耗したときや故障したときなどを考慮して、内蔵キーはHondaスマートキーに収納した状態で携帯してください。

取り出すとき

レバーを引きながら取り出します。



収納するとき

“カチッ”と音がするまで差し込みます。

アドバイス

- Honda スマートキーおよび内蔵キーには、信号を発信するための精密な電子部品が組み込まれています。電子部品の故障を防ぐため、次のことをお守りください。
 - ・直射日光が当たるところ、高温、多湿になるところには置かないでください。
 - ・衝撃を与えないでください。
 - ・水にぬらさないでください。
 - ・分解しないでください。
 - ・火であぶったりしないでください。
 - ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けないでください。
 - ・テレビ、オーディオなど磁気を帯びた機器の近くに置かないでください。
- 電子部品が故障すると、エンジンの始動ができなくなったり、Honda スマートキーシステムおよびキーレスエントリーが正常に作動しなくなったりします。そのようなときは、Honda 販売店にご連絡ください。

知識

- Honda スマートキーシステムは、車両と Honda スマートキーとの電子照合を行うときに微弱な電波を使用しています。次のような場合、正常に作動しなかったり、不安定な動作となることがあります。
 - ・近くに強い電波を発する設備があるとき。
 - ・Honda スマートキーを携帯電話や無線機などの通信機器やノートパソコンなどと一緒携帯しているとき。
 - ・Honda スマートキーが金属物に触れていたり覆われているとき。
- Honda スマートキーは常に電波を受信しているため、強い電波を受信し続けた場合は、電池を著しく消耗することがあります。テレビやパソコンなどの電化製品の近くには置かないでください。
- Honda スマートキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池寿命は、使用状況によりますが約 2 年です。

電池消耗警告 →144ページ

電池交換のしかた →316ページ



ドア、テールゲートの施錠・解錠

- キーで施錠・解錠するとき46
- キーレスエントリーで施錠・解錠するとき46
- Hondaスマートキーで施錠・解錠するとき48
- 車内から施錠・解錠するとき51
- キーを使わないで施錠するとき51
- チャイルドブローフ52

⚠ 注意

- 走行する前にすべてのドアが完全に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、走行中にドアが開き思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

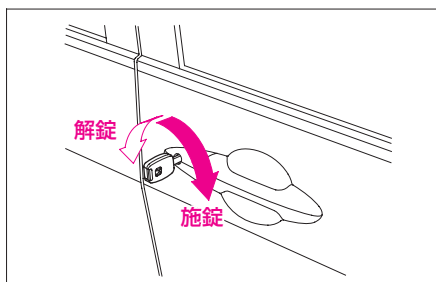
🎓 知識

- ドアは不用意に開けると後続車などがぶつかることがあるので周囲の安全を確かめてから開けてください。
- 強風時にドアを開閉するときは、風にあおられないよう注意してください。
- 車から離れるときは、エンジンを止め、ドアを必ず施錠してください。また、車内の見えるところに、貴重品などを置かないようにしましょう。
- 運転席ドアの解錠・施錠に連動して、室内灯が点灯・消灯します。

室内灯 →262ページ

●キーで施錠・解錠するとき

キーを確実に差し込んで回します。
運転席ドアを施錠(解錠)すると、他のすべてのドアとテールゲートも同時に施錠(解錠)します。



Hondaスマートキーシステム装備車

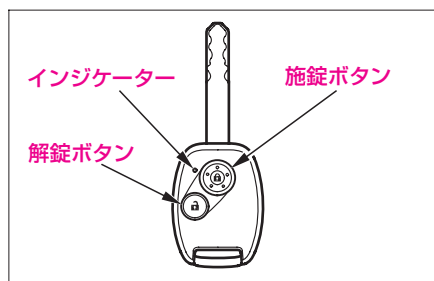
内蔵キーを使用するときは、Hondaスマートキーから取り出します。
内蔵キーを確実に差し込んで回します。
運転席ドアを施錠(解錠)すると、他のすべてのドアとテールゲートも同時に施錠(解錠)します。

内蔵キー →43ページ

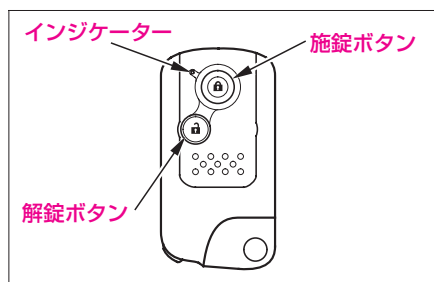
●キーレスエントリーで施錠・解錠するとき

施錠ボタンを押すとすべてのドアとテールゲートが施錠され、解錠ボタンを押すとすべてのドアとテールゲートが解錠されます。

Hondaスマートキーシステム非装備車

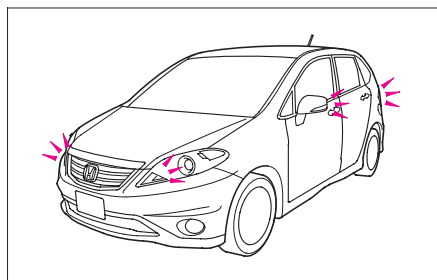


Hondaスマートキーシステム装備車





キーレスエントリーで施錠・解錠を行うと、非常点滅表示灯が施錠時は1回、解錠時は2回点滅します。



知識

- 作動距離が不安定になった場合は、電池の消耗が考えられますので、早めに電池を交換してください。ボタンを押したときにインジケータが点灯しない場合は電池切れです。

電池交換のしかた →316ページ

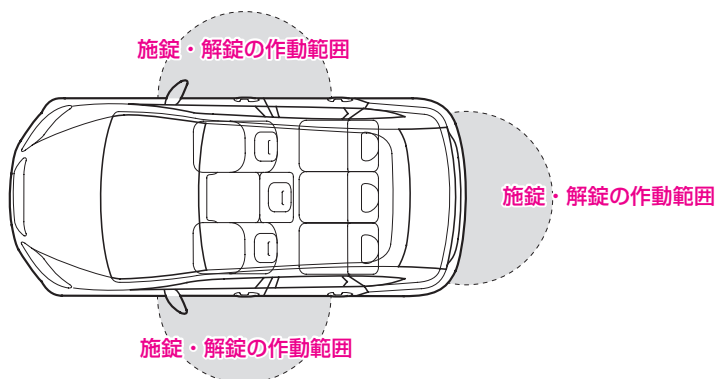
- キーレスエントリーで解錠してから約30秒以内にドア、テールゲートを開けなかった場合は、自動的に再度施錠されます。
- 次の場合、キーレスエントリーは作動しません。
 - ・ エンジンスイッチが“0”以外のとき。
 - ・ エンジンスイッチにキーが差し込まれているとき。
 - ・ ドアまたはテールゲートが開いているとき(施錠時のみ)

●Hondaスマートキーで施錠・解錠するとき

Hondaスマートキーシステム装備車

ドア、テールゲートの施錠・解錠の作動範囲

ドア、テールゲートの施錠・解錠が作動する範囲は、運転席ドアハンドル、助手席ドアハンドル、テールゲートハンドルから周囲約80cmの範囲です。



ドアやドアガラス、テールゲートに近づきすぎている場合などは、作動しないことがあります。

Hondaスマートキーは運転者が携帯してください。車内にHondaスマートキーを残したまま降車しないでください。

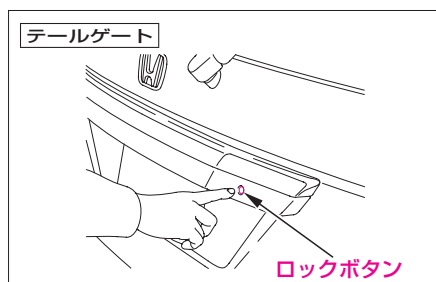
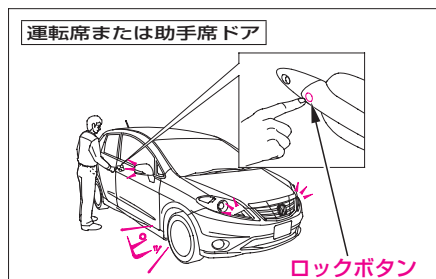
🎓 知 識

- Hondaスマートキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所などでは、作動範囲が狭くなったり、作動が不安定になることがあります。
キーで施錠・解錠するとき →46ページ
- ドアハンドルおよびテールゲートハンドルより約80cm以内の距離でも、Hondaスマートキーが地面の近くや高い位置にある場合は、作動しないことがあります。
- 運転席ドアが施錠されているときに、テールゲートを閉めると、テールゲートも施錠されます。Hondaスマートキーをカーゴスペース内に置き忘れないでください。



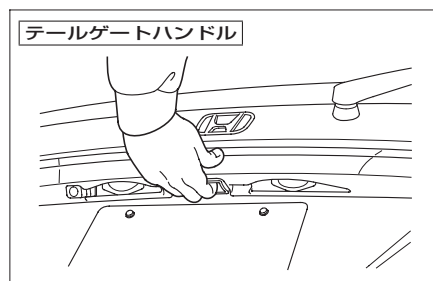
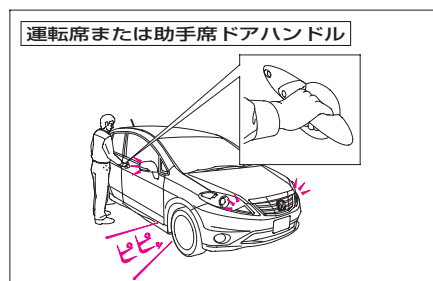
ドア、テールゲートの施錠

すべてのドアとテールゲートが閉まっているのを確認します。運転席ドアまたは助手席ドア、テールゲートのロックボタンを押すと、すべてのドアとテールゲートが施錠されます。このとき、アンサーバックブザーが“ピッ”と鳴り、非常点滅表示灯が1回点滅します。



ドア、テールゲートの解錠

運転席または助手席ドアハンドルを握るかテールゲートハンドルの内側に触れると、すべてのドアとテールゲートが解錠されます。このとき、アンサーバックブザーが“ピピッ”と鳴り、非常点滅表示灯が2回点滅します。



知 識

- Hondaスマートキーで解錠してから約30秒以内にドア、テールゲートを開けなかった場合は、自動的に再度施錠されます。
- Hondaスマートキーを携帯している人が同じ作動範囲内にいるときは、Hondaスマートキーを携帯していない人がロックボタンを押しても施錠され、運転席または助手席ドアハンドルを握るか、テールゲートハンドルの内側に触れると解錠されます。
- 革製やスキー用の手袋などをつけてドアハンドルを握った場合やテールゲートハンドルの内側に触れた場合などは、解錠が遅れたり、解錠されないことがあります。
- ドアハンドルを握った直後や、テールゲートハンドルの内側に触れた直後にドアハンドルまたはテールゲートハンドルを引くと、ドアまたはテールゲートが開かないことがあります。ドアハンドルをもう一度握り直すか、テールゲートハンドルの内側に触れ直して、解錠されていることを確認してから引いてください。
- Hondaスマートキーが、ドアやテールゲートの施錠・解錠の作動範囲内にある場合、大雨や洗車などでドアハンドルやテールゲートハンドルに多量の水がかかると、ドアとテールゲートが解錠されることがあります。解錠してから約30秒以内にドアやテールゲートを開けなかった場合は、自動的に再度施錠されます。
- ドア、テールゲートを施錠後、約2秒間はドアハンドルを握ったり、テールゲートハンドルの内側に触れても、ドア、テールゲートが解錠しないようになっています。
- 施錠・解錠時のブザー(アンサーバックブザー)の音量を変えることや、ブザーが鳴らないようにすることができます。

カスタマイズ機能

Hondaスマートキーシステムでは、以下の機能の設定を変更することができます。

機能	工場出荷時の設定	変更できる設定内容
アンサーバックブザー音量 (→49ページ)	大	小
ドアハンドル操作アンサー バックブザー (→49ページ)	作動	非作動

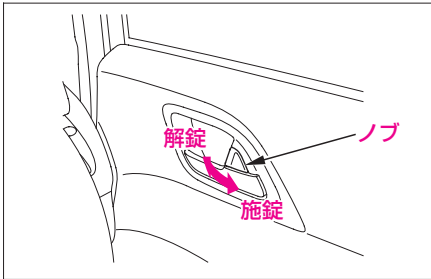
カスタマイズ機能の詳細については、Honda販売店にご相談ください。



●車内から施錠・解錠するとき

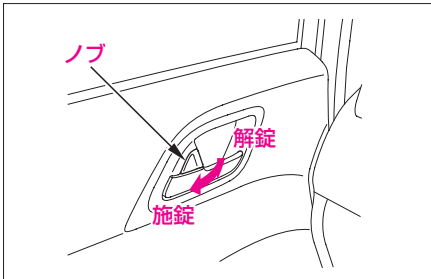
運転席ドア

ノブを矢印の方向に動かします。
運転席ドア部のノブを操作すればすべてのドアとテールゲートの施錠(解錠)ができます。



その他のドア

ノブを施錠(解錠)の方向に動かします。



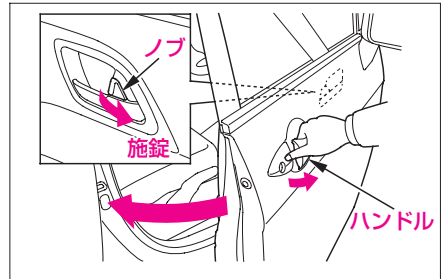
●キーを使わないで施錠するとき

知識

- キー閉じ込み防止のため、キーを持っていることを確認してから施錠しましょう。

運転席ドア

- ①ドアのハンドルを引いたままノブを施錠の方向に動かします。



- ②ドアを閉めます。
運転席ドアを施錠すると、他のすべてのドアとテールゲートも同時に施錠されます。

・キー閉じ込み防止装置

キーがエンジンスイッチに差し込まれたままだと、施錠できません。

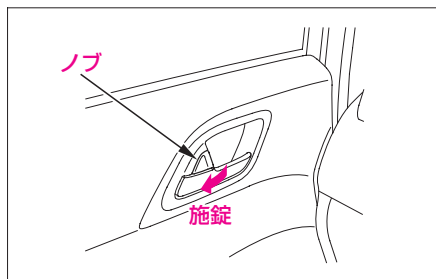
Hondaスマートキーシステム装備車

Hondaスマートキーが車内の作動範囲内に置いてあると、施錠できません。

エンジン始動の作動範囲 →138ページ

その他のドア

ノブを施錠の方向に動かしてドアを閉めます。

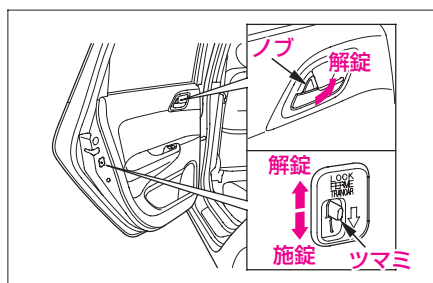


●チャイルドブルーフ

ノブの位置に関係なく、後席ドアが車内から開かなくなります。お子さまを乗せるときなどにお使いください。



ツマミを施錠の位置にしてドアを閉めます。



ドアを開く場合は、外側のドアハンドルで開けます。

🎓 知識

- 車内から開けたい場合は、ノブを解錠状態にして後席ウィンドーを下げ、窓から手を出して外側のドアハンドルを引いてください。



テールゲートの開閉

注意

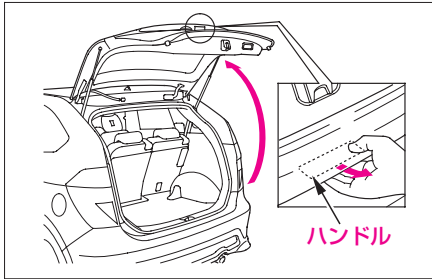
- テールゲートを閉めるときは頭をぶつかけたり、手などをはさまないように注意してください。
- エンジンをかけた状態で手荷物を出し入れするときは、排気管の後方に立たないでください。
やけどなど思わぬけがをすることがあります。
- カーゴスペース内には人を乗せないでください。
ブレーキや加速、衝突のときなどにけがをするおそれがあります。

アドバイス

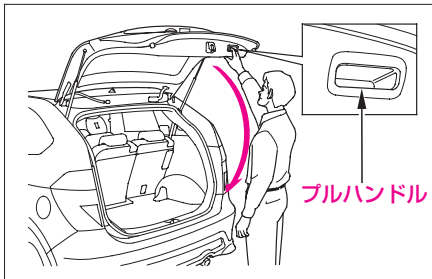
- テールゲートの解錠ができないとき

→314ページ

テールゲートを解錠してから、ハンドルを引き静かに引き上げて開けます。



閉めるときはプルハンドルを利用してください。



知識

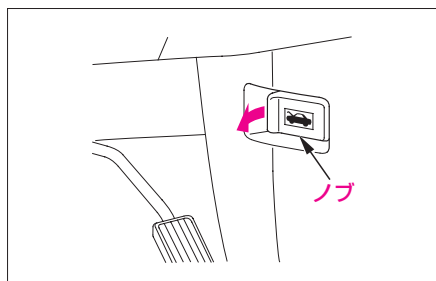
- テールゲートを開けたまま走行しないでください。車内に排気ガスが侵入するおそれがあります。
- 運転席ドアを施錠したあとにテールゲートを閉めると、施錠されてテールゲートが開かなくなります。



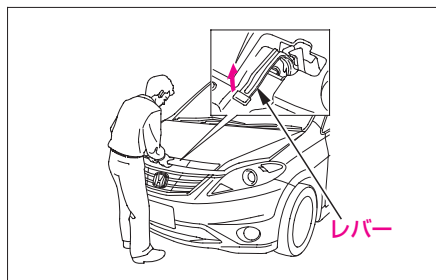
ボンネット

●開けかた

①運転席足元のノブを引きます。



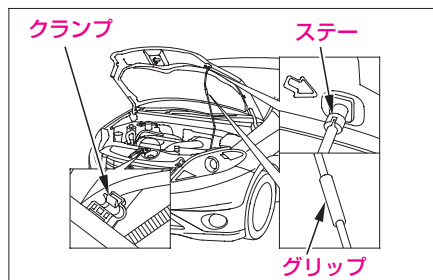
②ボンネット前部が少し浮き上がるので、レバーを押し上げながら開けます。



📖 知識

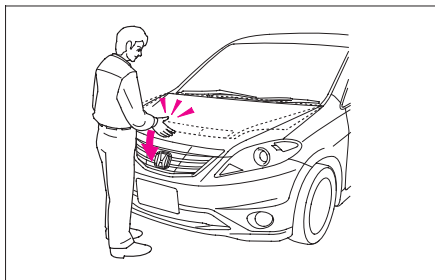
- ワイパーアームを起こした状態でボンネットを開けないでください。ボンネットがワイパーに当たり、ボンネットやワイパーが損傷します。

③ステーをかけるときは、グリップ部を持ち、確実に固定します。



●閉めかた

ステーを外し、クランプに納めます。
ボンネットを静かに下げ、手を離します。



ボンネットが完全に閉まっていることを確認します。

⚠注意

- ボンネットを閉めるときは、手などをはさまないように注意してください。

🎓知識

- ボンネットを開けているときに、風にあおられてステーが外れることがあります。特に風の強いときは、ご注意ください。
- ボンネットが完全に閉まっていないうままに走行すると開くことがあります。走行前に必ず確認してください。



燃料補給口

燃料補給口は車の左側後方にあります。

指定燃料：無鉛レギュラーガソリン
(無鉛ハイオクも使用可能)

タンク容量：

二輪駆動車(2WD車) …………… 58 ℓ

四輪駆動車(4WD車) …………… 50 ℓ



アドバイス

- 必ず無鉛ガソリンを補給してください。補給するときは、無鉛ガソリンであることを確認してください。
- 有鉛ガソリンを補給すると、触媒装置などを損ないます。
- 高濃度アルコール含有燃料を補給すると、エンジンや燃料系などを損傷する原因となります。
- 軽油や粗悪ガソリンを補給したり、不適切な燃料添加剤を使うと、エンジンなどに悪影響を与えます。

●燃料補給のしかた

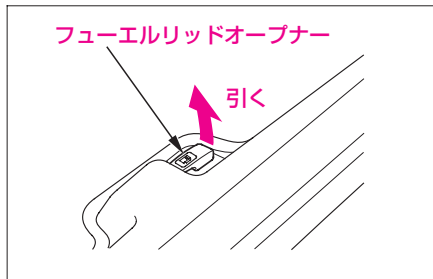
⚠警告

- 燃料補給時は火気厳禁です。燃料は引火しやすいため火災や爆発のおそれがあります。
 - ・エンジンは必ず止めてください。
 - ・タバコなどの火気を近づけないでください。
 - ・こぼれた燃料はすみやかに拭き取ってください。
 - ・燃料の取り扱いは、屋外で行ってください。
- 燃料補給作業は身体の静電気を除去してから行ってください。静電気の放電による火花により気化したガソリンに引火し、やけどを負うおそれがあります。

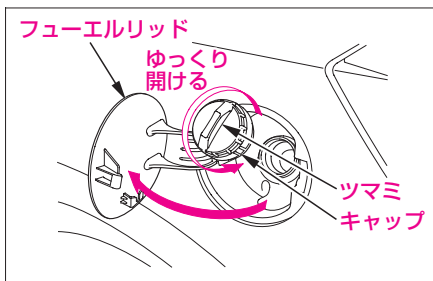
🎓知識

- 車体や給油機などの金属部分に触れると、静電気を放電することができます。
- 燃料補給作業は、静電気を放電した人のみで行ってください。
- 燃料補給中に車内にもどったりすると再び帯電することがあります。再度、静電気を除去してください。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

- ①運転席右下にあるフューエルリッドオープナーを引き上げてリッドを開けます。



- ②フューエルキャップを開ける前に、身体の静電気除去を行います。
③ツマミを持ってキャップをゆっくり回して開けます。



⚠ 注意

- キャップはゆっくり開けてください。
急激に開けると燃料補給口より吹き返しが発生し、火災になるおそれがあります。

- ④給油ノズルを奥まで差し込んで補給します。
燃料タンクが満タンになると給油ノズルの自動停止がはたらき、給油が停止します。

⚠ 注意

- 給油ノズルの自動停止後は、追加補給しないでください。
気温などの変化により燃料があふれ、火災になるおそれがあります。

🎓 知識

- 気温などの変化により燃料があふれないように、タンク容量に達すると燃料タンクに空間を残して給油ノズルの自動停止がはたらくようになっています。

- ⑤キャップを“カチッ”という音が2回以上するまで締め付けます。フューエルリッドは手で押さえつければ閉まります。

⚠ 注意

- キャップが確実に閉まっていることを確認してください。
確実に閉まっていないと走行中に燃料がもれ、火災になるおそれがあります。



パワーウィンドー

エンジンスイッチが“II”のとき、ウィンドーの開閉ができます。



開閉は、それぞれのスイッチで操作します。

- ・運転席スイッチは、助手席および後席ウィンドーも操作できます。

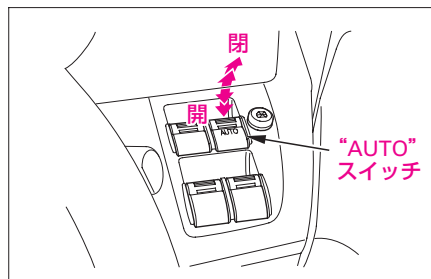
●運転席ウィンドーの開閉

スイッチを軽く操作している間、作動します。

強く操作すると、自動で全開(全閉)します。

開けるとき・・・スイッチを押します。

閉めるとき・・・スイッチを引き上げます。



自動開閉中にウィンドーを停止させるときは、スイッチを作動方向とは逆へ軽く操作します。

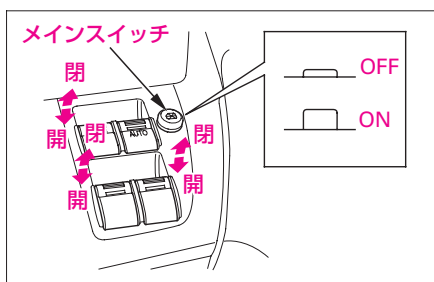
●運転席以外のウィンドーの開閉

メインスイッチを“ON”にしてから、スイッチを操作します。
メインスイッチを押すごとに“ON” ↔ “OFF”が切り換わります。

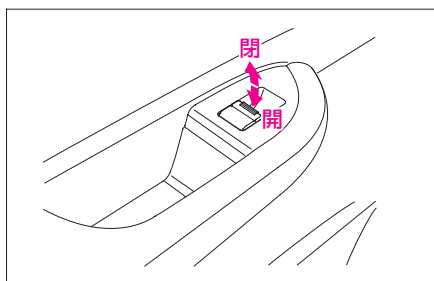
スイッチを操作している間、作動します。

開けるとき…スイッチを押します。
閉めるとき…スイッチを引き上げます。

・運転席スイッチ



・その他のドアスイッチ



運転席以外のウィンドーを動かなくしたいとき(メインスイッチ)

メインスイッチを“OFF”にしておけば、
運転席以外のウィンドーは作動しません。

⚠警告

- パワーウィンドーを閉めるときは、手や顔などをはさまないようにしてください。
ドアガラスにはさまれて重大な傷害を受けるおそれがあります。
特にお子さまには気をつけてください。

⚠注意

- 車から離れるときはキーを抜き、お子さまも一緒に連れて行ってください。
いたずらなど誤った操作をして思わぬ事故につながるおそれがあります。

🎓知識

- ウィンドーの開閉はお子さまではなく大人が操作するようにしてください。
- 小さなお子さまが同乗しているときは、お子さまが誤って操作しないよう、メインスイッチを“OFF”にしておきましょう。



●キーオフオペレーション(運転席のみ)

エンジンスイッチを“II”から“I”または“0”にしてから、約45秒間は、運転席パワーウィンドーの操作ができます。

ただし、エンジンスイッチを“II”から“I”または“0”にしてから約45秒以内に、運転席ドアを開けてから閉めると、パワーウィンドーの操作はできなくなります。

●はさみ込み防止機構(運転席のみ)

運転席ウィンドーを自動で閉じているときに、窓枠とドアガラスの間に異物のはさみ込みを検知するとはさみ込み防止機構が作動し、ドアガラスの上昇が停止して自動で下降します。

⚠注意

- ウィンドーを確実に閉めるため、閉めきる直前の部分では、はさみ込みを検知できない領域があります。指などはさまないように注意してください。

🎓知識

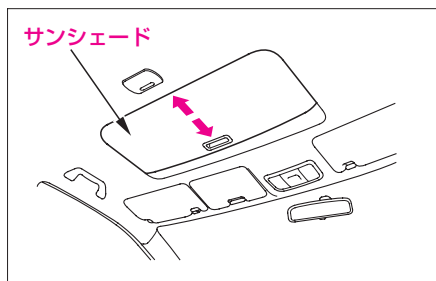
- 故障などではさみ込み防止機構が作動してしまい、ウィンドーを自動で閉めることができなくなったときは、スイッチを軽く引き上げ続けると閉めることができます。
- 環境や走行条件による衝撃などで、はさみ込み防止機構が作動することがあります。

サンルーフ

注文装備

●サンシェード(遮光板)

サンシェードは手動で開閉します。サンルーフを開ける場合は同時に作動します。サンルーフが開いた状態ではサンシェードは全閉できません。



🎓 知識

- サンシェードは全開か全閉の位置で使ってください。途中で止めて使うと、走行中の振動で音が出ることがあります。

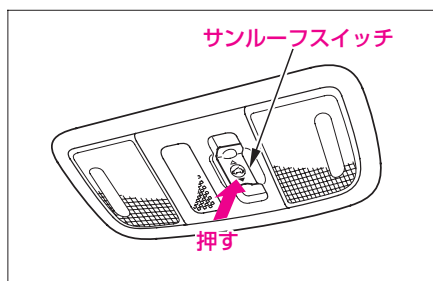
●開閉

エンジンスイッチが“II”のときサンルーフの開閉ができます。



チルトアップ操作

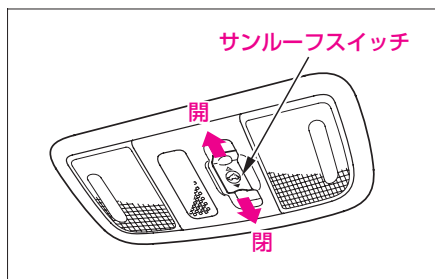
サンルーフスイッチを押している間サンルーフ後部が上がります(チルトアップ状態)。サンルーフが開いた状態ではチルトアップできません。サンルーフスイッチを前側に操作している間、閉まる方向に作動しません(チルトダウン)。





開閉操作

サンルーフスイッチを操作している間、サンルーフが作動します。



⚠ 警告

- サンルーフを開閉するときは、手や顔などをはさまないようにしてください。

サンルーフにはさまれて重大な傷害を受けるおそれがあります。特にお子さまには気をつけてください。

⚠ 注意

- 走行中または一時停止時にルーフ開口部から頭や手、物などを出さないでください。思わぬ障害物や急ブレーキをかけたときなどに事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- サンルーフが停止した後はサンルーフスイッチを押し続けしないでください。故障の原因となります。
- サンルーフやルーフ開口部の縁に腰をかけたり荷物を乗せるなどの大きな力を加えないでください。サンルーフが破損するおそれがあります。
- 降雪時、厳寒時などには凍結することがあります。このような場合は故障の原因となるので作動させないでください。

🎓 知識

- 車から離れるときや洗車のときは、サンルーフが完全に閉まっていることを確かめてください。
- 降雨後や洗車後はルーフ上の水を除去してから開けてください。また、積雪時にはルーフ上の雪を除去してから開けてください。室内に水や雪が入るおそれがあります。

セキュリティシステム

セキュリティ(盗難防止)システムは、イモビライザーシステムとセキュリティアラームシステムにより、お車を盗難から守るための装置です。

イモビライザーシステムについて

キーに信号を発信する電子部品があり、あらかじめ登録されたキーでないとエンジンの始動ができないようにしたシステムです。

アドバイス

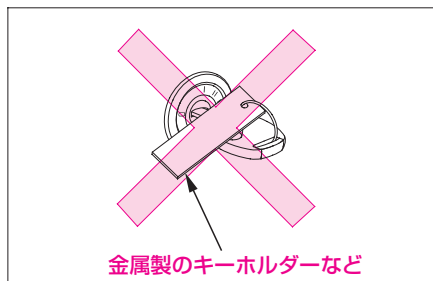
- システムを改造したりしないでください。
エンジンシステムが故障するおそれがあります。

イモビライザーシステムは、車両とキーとの電子照合を行うとき、微弱な電波を使用しています。次のような場合、車両がキーからの信号を正確に受信できず、エンジンの始動ができないことがあります。

イモビライザーシステム表示灯

→123ページ

- ・ 近くに強い電波を発する設備があるとき。
- ・ キーが金属物に触れたり覆われているとき。



- ・ 他の車両のイモビライザーシステム用のキーが近くにあるとき。





セキュリティーアラームシステムについて

このシステムは、キー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーを使わずにドア、テールゲートを開けたり、ボンネットを開けたりすると警報装置が作動し、ホーンを鳴らし、同時に非常点滅表示灯を点滅させます。

●警報装置について

警報装置は、セキュリティーアラームシステムがセットされているときに次のようなことのいずれかを行うと作動します。

- ドアまたはテールゲートをキー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーを使わずに開けようとしたとき
- ボンネットをこじ開けようとしたとき
- エンジンスイッチを“II”にしたとき

警報装置が作動すると、ホーンが断続的に鳴り、非常点滅表示灯がすべて点滅します。

警報装置は、セキュリティーアラームシステムを止めるまで最大5分間作動します。(ホーンおよび非常点滅表示灯は1回の警報作動につき約30秒間作動し、その警報作動が最大10回行われます。)

警報装置の止めかた

キー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーで解錠すれば、その時点で警報装置は止まります。

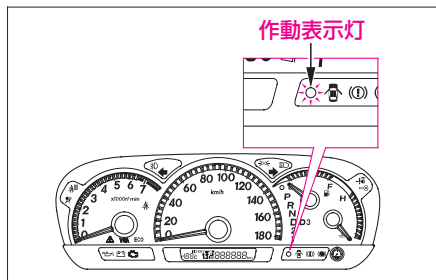
●セッットのしかた

次の操作がすべて行われると自動的にセキュリティアラームシステムがセットされます。

- ・エンジンスイッチを“0”にしてキーを抜く。
- ・Hondaスマートキー(注文装備)を使っているときは、エンジンスイッチを“0”(プッシュオフ)にする。
- ・ボンネットを閉める。
- ・すべてのドアとテールゲートを閉め、施錠する。

上記がすべて行われると、メーター内にある作動表示灯が点滅を始めます。約15秒後に点滅間隔が変わり、セキュリティアラームシステムがセットされたことを知らせます。

作動表示灯は、セキュリティアラームシステムがセットされている間は、点滅を続けます。



セッ트를解除するときは、キー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーで解錠します。作動表示灯が消灯し、セッ트가解除されたことを知らせます。

🎓 知識

- 車から離れるときは、セキュリティアラームシステムがセットされ、作動していることを作動表示灯で確認してください。
- ボンネット、ドア、テールゲートのすべてが完全に閉まっていないと、セキュリティアラームシステムはセットされません。
- 車内に人が乗っている状態またはウィンドーやサンルーフが開いた状態でもセキュリティアラームシステムは作動します。警報装置の思わぬ作動を防ぐため、人が乗っている状態またはウィンドーやサンルーフが開いた状態ではセキュリティアラームシステムをセットしないでください。
- セキュリティアラームシステムをセットしたあとに、バッテリーあがりなどでバッテリーの充電・交換をすると、警報装置が作動することがあります。そのときは、キー、キーレスエントリーあるいはHondaスマートキーでドアを解錠し、セキュリティアラームシステムを解除してください。

シートの調節

正しい運転姿勢

運転者は正しい運転姿勢がとれるようにシートを調節します。

正しい運転姿勢とは、シートに深く腰かけた状態で、背もたれから背を離すことなくペダルを十分に踏み込み、ハンドルが楽に操作できる姿勢をいいます。



同乗者も、シートに深く腰かけ、背もたれから背を離さないようにしてください。助手席および前列中央席同乗者はインストルメントパネルに顔や胸が必要以上に近づかないように、シートを後ろに下げます。



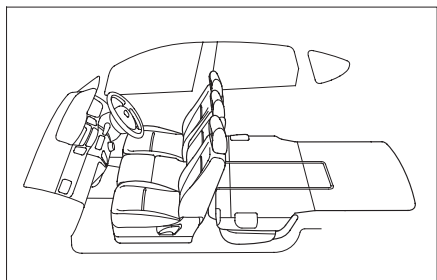
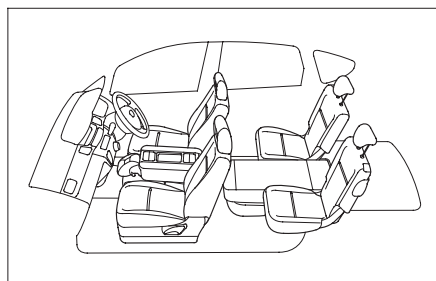
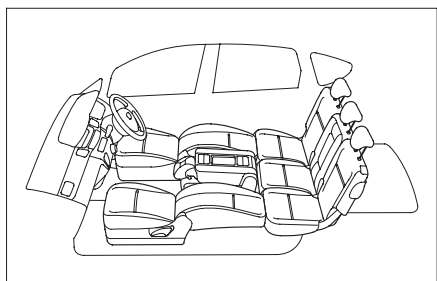
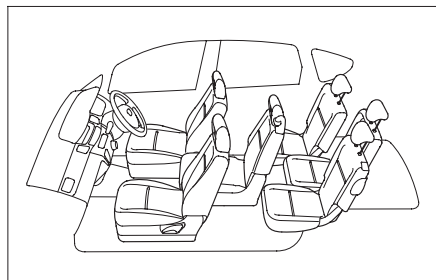
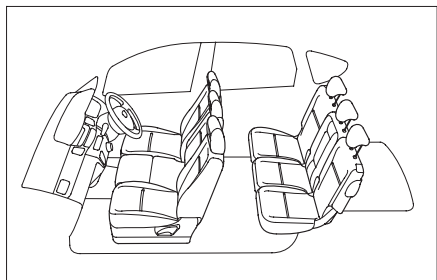
⚠警告

- シートに深く腰かけてください。また、背もたれは必要以上に倒さないでください。寝そべった姿勢では、衝突したときなどにシートベルトの下に滑り込んだりして、重大な傷害を受けるおそれがあります。
- SRSエアバッグに必要以上に近づくと、SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受け、重大な傷害を受けるおそれがあります。
 - ・運転者は正しい運転姿勢がとれる範囲で、シートを後ろに下げてください。
 - ・助手席および前列中央席同乗者はインストルメントパネルに近づかないように、シートを後ろに下げてください。

⚠注意

- 走行中に調節するとシートが必要以上に動くことがあり、思わぬ事故につながるおそれがあります。調節は走行する前に行い、シートを前後にゆすって確実に固定されていることを確認してください。
- 背もたれと背中の中にクッションなどをいれないでください。正しい運転姿勢がとれないばかりか、シートベルトなどの効果が十分に発揮されないおそれがあります。
- シートを操作するときは、操作する人やまわりの人の手や足などをはさまないように十分注意してください。
- シートアンダーボックス以外のシートの下に物を置かないでください。物がはさまってシートが固定されず思わぬ事故につながるおそれがあります。

シートアレンジインデックス

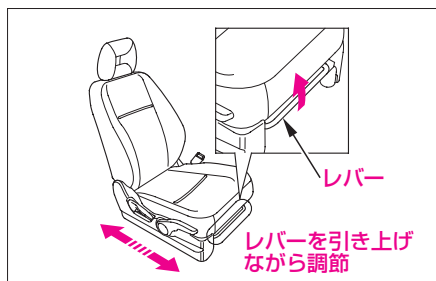




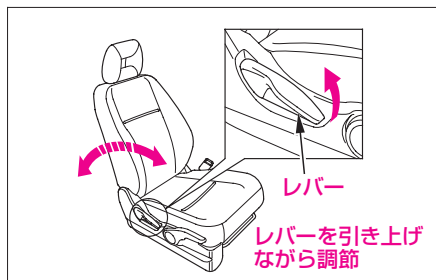
- フロントシート
（運転席、助手席）……………72
- フロントシート
（中央席）……………75
- リヤシート……………77
- フラットシート……………79
- カーゴスペースの作りかた……………80

フロントシート (運転席、助手席)

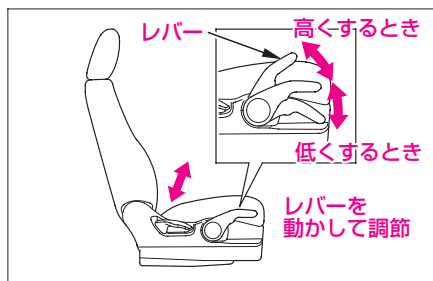
●前後位置の調節



●背もたれの調節



●高さの調節(運転席のみ)



上へ動かす…

中間位置より上にレバーを動かします。

下へ動かす…

中間位置より下にレバーを動かします。

レバーを動かすたびに高さを調節できます。

レバーを動かしたら一旦中間の位置に戻して、もう一度動かすようにして調節します。

🎓 知識

- シートの高さを最上段または最下段にすると、レバーが動かなくなります。



●ヘッドレストの調節

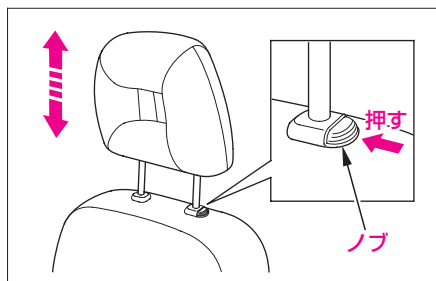
走行する前に耳とヘッドレストの中心が同じ高さになるように調節し、確実に固定します。

背が高い人は、固定できる範囲で一番高い位置にしてお使いください。



高くするときは、ヘッドレストを持ち上げます。

低くするときはノブを押しながらヘッドレストを下げます。



⚠警告

- ヘッドレストを外した状態で走行しないでください。また、固定できる高さを越えて使わないでください。

衝突のときなどに重大な傷害を受けるおそれがあります。

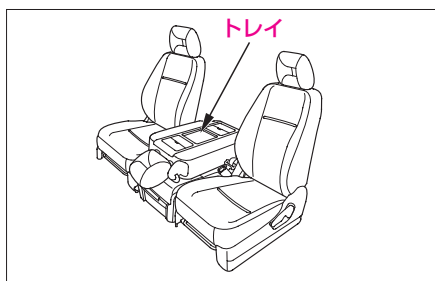
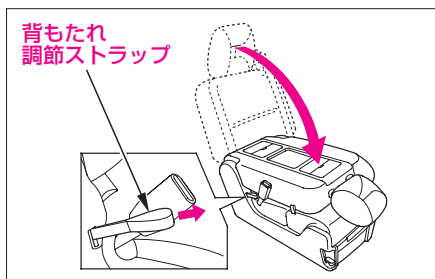
走行前に必ず正しい位置に調節してください。

●アームレスト

フロントシートの中央席の背もたれを前方いっぱい倒すと、アームレストおよびトレイとして使用できます。



フロントシートの中央席の背もたれ調節ストラップを引きながら、背もたれを前方いっぱい倒します。



⚠注意

- シートを操作するときは、操作する人やまわりの人の手や足などはさまないように十分注意してください。
- 倒した背もたれの上には人を乗せて走行しないでください。ブレーキや加速、衝突のときなどにけがをするおそれがあります。
- 背もたれが急に倒れ、顔などにけがをするおそれがあります。背もたれを倒すときは、必ず背もたれに手を添えて操作してください。

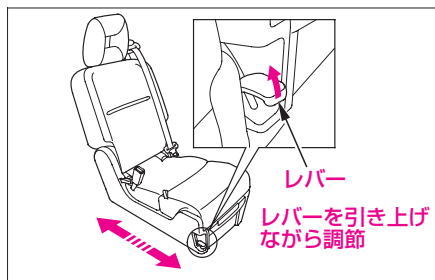
📖知識

- フロントシートの中央席が一番前の位置にあるときに背もたれを倒す場合は、ヘッドレストを一番下に下げてください。灰皿やセンターポケット(ナビゲーションシステム非装備車)のフタを開けていると、ヘッドレストが当たり破損や変形などの原因になります。
- 背もたれを元に戻したときは、シートをゆずって確実に固定されていることを確認してください。
- トレイの上に乗ったり、重いものを置くなど無理な力をかけないでください。破損や変形などの原因になります。
- 走行中にトレイの上に物を置いておくと、落ちたり飛び出したりすることがあります。

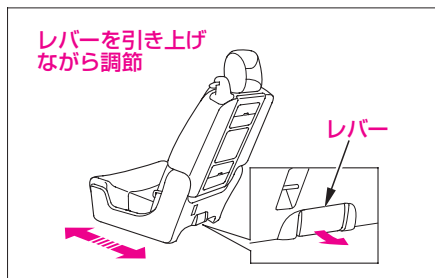


フロントシート(中央席)

●前後位置の調節



前後位置は、シート後方からも調節できます。

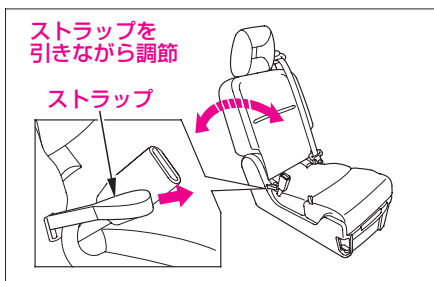


知識

- フロントシートの中央席に乗員がいないときに調節してください。
- リヤシートの中央席を格納している場合、フロントシートの中央席を後ろに下げることができません。
- リヤシートの中央席を後ろへ下げていない場合、フロントシートの中央席を一番後ろまで下げることができません。
- 調節するときは、背もたれのカップホルダーのフタが閉まっていることを確認してください。

カップホルダー →270ページ

●背もたれの調節



知識

- 調節するときは、背もたれのカップホルダーのフタが閉まっていることを確認してください。

カップホルダー →270ページ

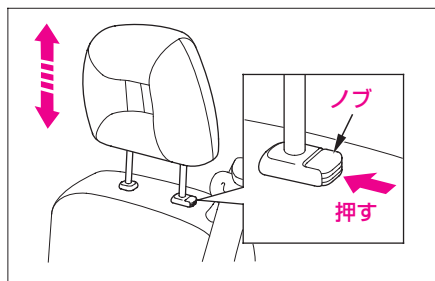
●ヘッドレストの調節

走行する前に耳とヘッドレストの中心が同じ高さになるように調節し、確実に固定します。

背が高い人は、固定できる範囲で一番高い位置にしてお使いください。

高くするときは、ヘッドレストを持ち上げます。

低くするときはノブを押しながらヘッドレストを下げます。



⚠警告

- ヘッドレストを外した状態で走行しないでください。また、固定できる高さを越えて使わないでください。衝突のときなどに重大な傷害を受けるおそれがあります。走行前に必ず正しい位置に調節してください。



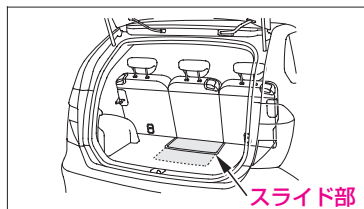
リヤシート

●前後位置の調節(中央席のみ)

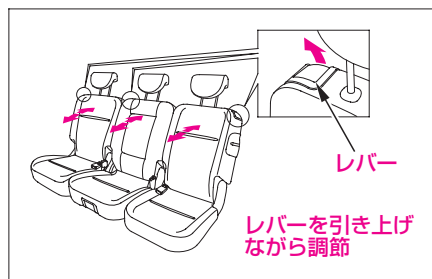


知識

- スペアタイヤリッドのスライド部に重たい物を載せると、リヤシートの中央席を格納したり元に戻すときや前後位置調節をするときに、操作がしにくくなることがあります。



●背もたれの調節

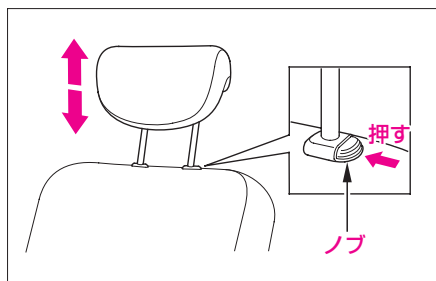


各席ごとに独立して行えます。

●ヘッドレスト

後席に乗車するときは、走行する前にヘッドレストを引き上げて、確実に固定します。

下げるときは、ノブを押しながらヘッドレストを下げます。

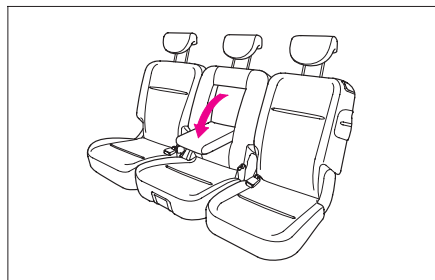


⚠ 警告

- 後席に乗車するときは、ヘッドレストを下げた状態で走行しないでください。また、固定できる高さを越えて使わないでください。衝突のときなどに重大な傷害を受けるおそれがあります。走行前に必ず引き上げてください。

●アームレスト

前に倒して使います。



⚠ 注意

- シートベルト着用時にアームレストに引っかけると、万一のときシートベルトの機能が発揮できないことがあります。シートベルトは正しく着用してください。

🚗 アドバイス

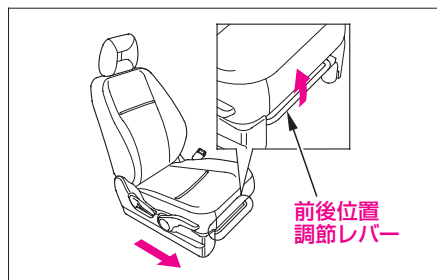
- アームレストに腰をかけたたり荷物をのせるなどの大きな力を加えないでください。アームレストが破損するおそれがあります。



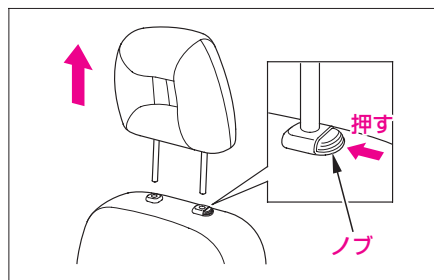
フラットシート

フロントシート(運転席、助手席)の背もたれを倒すと、リヤシートとフラットな状態にできます。

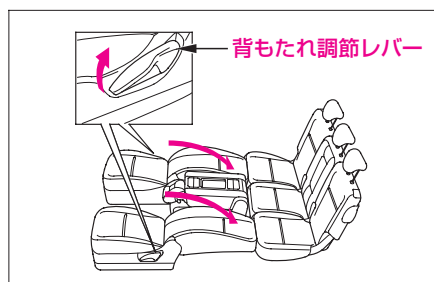
- ①フロントシート(運転席、助手席)の前後位置調節レバーを引き上げながらシートを前方いっぱいに動かします。



- ②ノブを押して、フロントシートのヘッドレストを外します。



- ③背もたれ調節レバーを引き上げながら背もたれを後ろに倒して固定します。



元に戻すときは逆の手順で行います。

⚠ 注意

- フラットな状態で、人や荷物などを乗せたまま走行しないでください。
ブレーキをかけたときなどに、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- フラットな状態で、シートの上を走り回らないでください。
また、シートの上を移動するときは、シートの中央を踏んでゆっくりと移動してください。
シートの端を踏むと足を踏み外すおそれがあります。
- 操作するときは、手や足などをはさまないように十分注意してください。
- 背もたれが急に戻り、顔などにけがをするおそれがあります。背もたれを起すときは、必ず背もたれに手を添えて操作してください。

🎓 知識

- フラットにしたときや元に戻したときは、シートを前後にゆすって確実に固定されていることを確認してください。

カーゴスペースの作りかた

リヤシートの背もたれを倒すとカーゴスペースを広くすることができます。

⚠ 注意

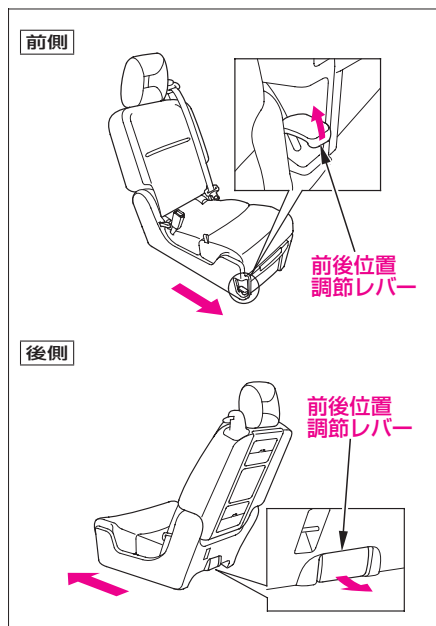
- リヤシートの中央席の背もたれを倒しているときは、フロントシートの中央席に幼児用シートを取り付けしないでください。
フロントシートの中央席を一番後ろまで下げることができないため、お子さまの不意の動作が気になったり、スイッチ・レバー類のいたずらなど運転の妨げになるおそれがあります。

🎓 知識

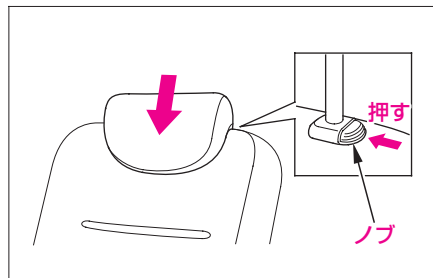
- 走行中動きやすい物を床にそのまま置かないでください。



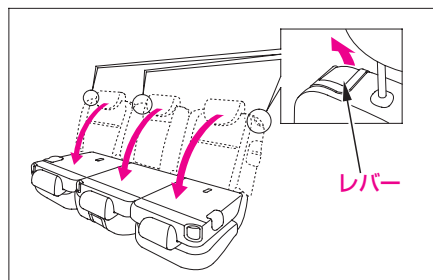
- ①フロントシートの中央席を前後位置調節レバーを引き上げながら、前方いっぱいに動かします。



- ②ノブを押しながら、リヤシートのヘッドレストを下げます。



- ③レバーを引き上げながら、リヤシートの背もたれを倒します。



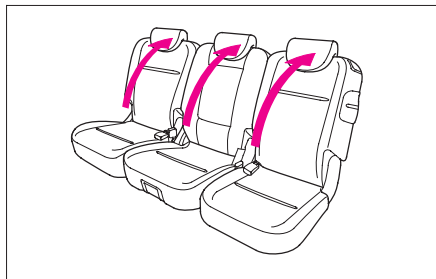
知識

- リヤシートの中央席を一番後ろに下げているときは、シートを前方へ押すようにしながら、背もたれを倒してください。

リヤシートの背もたれは、必要に応じて各席ごとに独立して倒すことができます。

戻すとき

背もたれを起こして固定します。



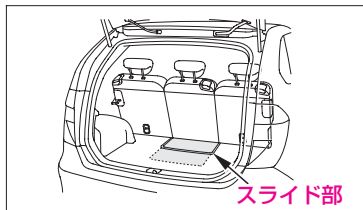
⚠ 注意

- シートを操作するときは、操作する人やまわりの人の手や足などをはさまないように十分注意してください。
- 倒した背もたれの上やカーゴスペースには人を乗せて走行しないでください。
ブレーキや加速、衝突のときなどにけがをするおそれがあります。
- 倒した背もたれの上やカーゴスペース内を走り回らないでください。
思わぬけがをすることがあります。



知識

- スペアタイヤリッドのスライド部に重たい物を載せると、リヤシートの中央席を格納したり元に戻すときや前後位置調節をするときに、操作がしにくくなることがあります。



- リヤシートの中央席を倒すときは、シートベルトを分離収納してください。

シートベルトの分離収納

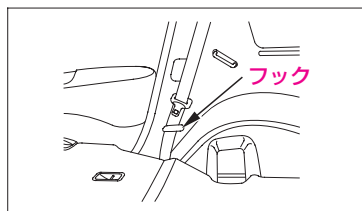
→95ページ

- フロントシートの中央席は、乗員がいるときには調節しないでください。
- シートを格納するときは、シートの下に物やシートベルトを置いたまま操作しないでください。
- リヤシートの中央席の背もたれを倒すときや起こすときは、フロントシートの中央席背もたれのカップホルダーのフタが閉まっていることを確認してください。

カップホルダー →270ページ

知識

- リヤシート(外側席)の背もたれを倒すときや起こすときは、シートベルトをフックにかけておきます。



- 背もたれを起こすときは、シートベルトを背もたれではさみ込まないようにしましょう。はさまれると正しく着用できません。
- シートを元に戻したときは、シートを前後にゆすって確実に固定されていることを確認してください。

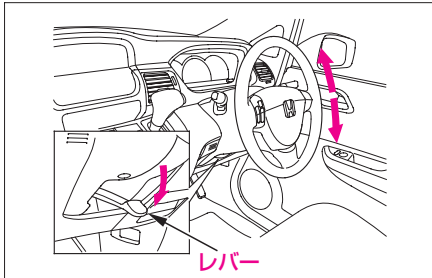
ハンドル・バックミラーの調節

チルトステアリング

ハンドルの高さを適切な位置に変えることができます。



レバーを押し下げ、ハンドルの高さを適切な位置にして、レバーを元の位置まで確実に引き上げて固定します。



⚠ 注意

- 走行中に調節するとハンドルが必要以上に動くことがあり、思わぬ事故につながるおそれがあります。調節は走行する前に行い、ハンドルに上下方向の力を加え固定されていることを確認してください。



ルームミラー

知識

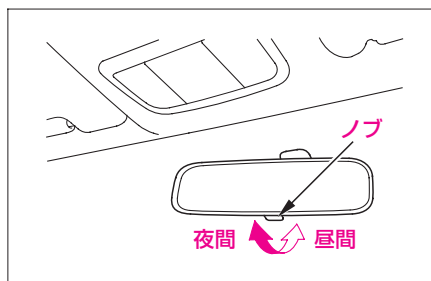
- 走行中はミラーの調節を行わないでください。

●防眩式ルームミラー

夜間走行時、後続車のライトがまぶしいときにライトの反射を弱くできます。



ノブを動かして切り換えます。



角度調節はノブを昼間の位置にして行ってください。

ドアミラー

知識





- ミラーを格納したまま走行しないでください。また、走行中はミラーの調節を行わないでください。
- ミラーを格納するときは、周囲の人の手などをはさまないようにしてください。

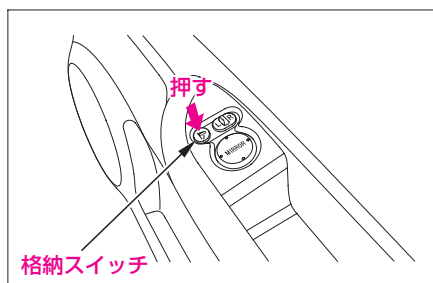
●格納のしかた

エンジンスイッチが“II”のとき、スイッチで左右のミラーをたたむことができます。



格納スイッチを押すごとに“ON” ↔ “OFF”が切り換わります。

	格納スイッチの状態	ミラーの状態
ON		
OFF		



エンジンスイッチが“0”または“1”のときは手動で操作ができます。

知識

- 次の場合は手動で操作しても、ミラーは自動的に格納スイッチの状態に戻ります。
 - ・手動で操作したあとにエンジンスイッチを“II”にしたとき。

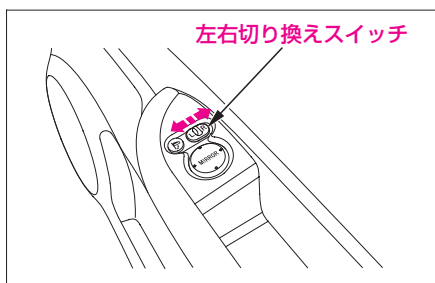


●角度調節のしかた

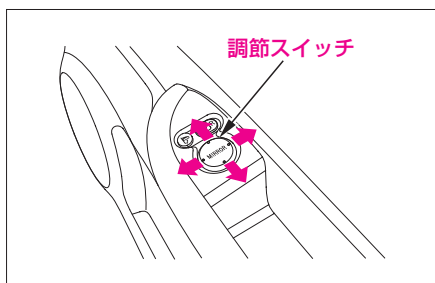
エンジンスイッチが「II」のときスイッチを操作すると、ミラーの角度調節ができます。



- ①左右切り換えスイッチを調節したい方に動かします。



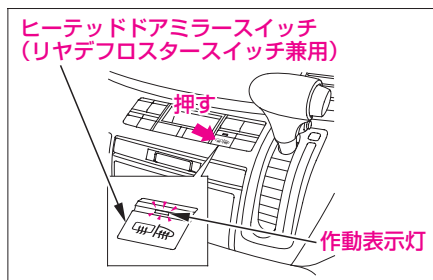
- ②調節スイッチで角度を調節します。



直接手で鏡面を動かして角度を調節することもできます。

●ヒータードアミラー 注文装備

ヒータードアミラースイッチ(リヤデフロスタースイッチ兼用)を押すとミラーが暖められ曇りが取れます。



エンジンスイッチが「II」のとき、スイッチを押すと「ON」になり、同時に作動表示灯が点灯します。もう一度スイッチを押すと「OFF」になり、作動表示灯は消灯します。

🎓 知識

- ヒータードアミラースイッチを押すと、リヤガラスの曇り取りも同時に機能します。

リヤデフロスター →154ページ

- この装置は消費電力が大きいため、曇りが取れたら「OFF」にしてください。また、エンジンの回転が低いとき長時間使わないでください。バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。

●アクアクリンミラー (親水ミラー)

注 文 装 備

ミラー表面には、付着した雨滴を膜のように広げる親水効果を持つコーティングをほどこしており、雨天時などにおける後方視認性を向上させます。

ミラー表面に汚れなどが付着して親水効果が低くなったときは、水道水をかけて洗い流し、太陽光を当てることにより効果が回復します。

親水効果を早く回復させたいとき

→333ページ

アドバイス

- フロントドアガラスに撥水剤やボディにワックスを塗布するときは、ミラー表面に撥水剤やワックスが付着しないようにドアミラーを布などで覆ってください。
ミラー表面にこれらの物が付着すると親水効果を失います。
- ミラー表面が凍結しているときは、ヒートッドアミラースイッチを“ON”にするか、温水や水道水を使って溶かしてください。解氷剤を使ったり、プラスチックの板を使って削り落とすと、ミラー表面に傷が付き、親水効果を失います。
- 砂の付いた布や油膜取り剤(コンパウンドなど)でミラー表面をこすらないでください。
ミラー表面に傷が付き、親水効果を失います。



知識

- 汚れや水滴を拭き取るときは、きれいな布で拭き取ってください。
- 水洗いでミラーの汚れが落ちない場合は、家庭用中性洗剤を使って柔らかい布でミラー表面を拭き取ることで回復できます。
- 次のようなときは、一時的に親水効果が低下しますが異常ではありません。親水効果は数日間の日射で回復します。
 - ・素手でミラーに触れたり油のついた布などでミラー表面を拭き取ったとき。
 - ・自動洗車機のワックスがミラー表面に付着したとき。
 - ・長期間、地下駐車場など日の当たらないところに駐車したとき。親水効果を早く回復させたいとき →333ページ
- 自動洗車機で洗車するときは、ミラー表面に洗剤やワックスが付着しないようドアミラーを格納してください。

格納のしかた →86ページ

シートベルト

シートベルト

シートベルトは、車を運転するまえに運転者は正しい運転姿勢で着用し、同乗者にも必ず着用させてください。



⚠ 警告

- シートベルトは全員が着用してください。
着用しないと、衝突したときなどに重大な傷害を受けたり死亡することがあります。
- シートに深く腰かけてください。また、背もたれは必要以上に倒さないでください。
寝そべった姿勢では、衝突したときなどにシートベルトの下に滑り込んだりして、重大な傷害を受けるおそれがあります。
- お子さまにもシートベルトを着用させるか、チャイルドシートをお使いください。
お子さまを抱いていても、衝突したときなどに支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けたり死亡するおそれがあります。



⚠️ 注意

- シートベルトを正しく着用していないと本来の機能をはたさず、衝突のときなどにけがをするおそれがあります。
 - ・ 腰部のベルトは必ず腰骨のできるだけ低い位置にぴったり着用してください。ベルトが腰骨からずれていると腹部などに強い圧迫を受けます。
 - ・ ベルトはねじれがないように着用してください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、局部的に強い力がかかります。
 - ・ ベルトがくび、あご、顔などに当たらないように着用してください。
 - ・ 一本のベルトを二人以上で使用しないでください。
 - ・ 三点式シートベルトは腕の下に通して着用しないでください。ベルトが肩に十分かかっていないと前方に投げ出されるおそれがあります。
 - ・ ベルトにはクリップや洗たくばさみなどでたるみをつけないでください。
- 妊娠中のかたや疾患のあるかたもシートベルトを着用してください。ただし、万一のとき腹部、胸部、肩部などに圧迫を受けることがありますので、医師に確認してください。
 - ・ 妊娠中のかたは、三点式シートベルトを使用してください。
 - ・ 妊娠中のかたは、ベルトを着用するときは、腰部のベルトを腹部からさけて腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにして身体に密着させてください。また、肩部のベルトは腹部からさけて胸部にかかるようにしてください。



●シートベルトの種類

シート		シートベルトの種類
フロントシート	左右	ELR付三点式シートベルト
	中央	ELR・ALR付三点式シートベルト
リヤシート		ELR・ALR付三点式シートベルト

ELR付三点式シートベルト：

体の動きにあわせて伸縮し、強い衝撃を受けるとベルトが自動的にロックします。

ELR・ALR付三点式シートベルト：

通常はELRシートベルトとして機能します。

ALRはチャイルドシートを固定する機構です。

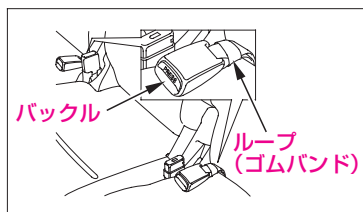
チャイルドシート固定機構付きシートベルト →105ページ



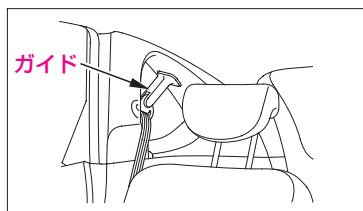
●三点式シートベルト

🎓 知識

- 後席のシートベルトのバックルをループ(ゴムバンド)から外さないでください。シートアレンジなどのときにバックルがシートクッションの下に落ちることがあります。

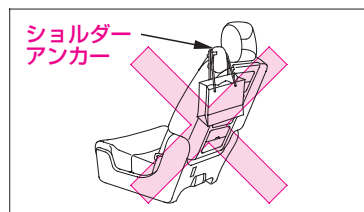


- 後席のシートベルトのショルダーアンカー部のガイドを引っぱったりして、シートベルト引き出し方向以外に強い力をかけないでください。ガイドが変形することがあります。



🎓 知識

- 前列中央席のシートベルトのショルダーアンカー部に物や手をかけたりしないでください。



シートベルトリマインダー(非着用警報装置)

エンジンスイッチを“II”にすると、運転席シートベルトを着用するまでシートベルトリマインダーが作動し、メーター内のシートベルト非着用警告灯が点灯し続けます。

また、エンジンスイッチを“II”にしたときや走行したときは、運転席シートベルトを着用するまで、数秒間ブザーが鳴ります。(ブザーが鳴っている間は、警告灯が点滅します。)

知識

- 運転席シートベルトを着用していない場合でも、停車すると、ブザーは止まります。また、走行しているときでも、一定回数を超えるとブザーは止まります。
- セレクトレバーをⅡに入れたときは、後退位置警報装置のチャイムが鳴り、シートベルト非着用警告ブザーは鳴りません。

チャイルドシート固定機構付きシートベルト(後席、前列中央席)

→105ページ

知識

- シートベルトを着用した状態で上体を大きく動かしたときに、シートベルトがすべて引き出されてチャイルドシート固定機構が作動することがあります。
このときは、チャイルドシート固定機構を解除してから再度シートベルトを着用してください。
解除のしかた →107ページ

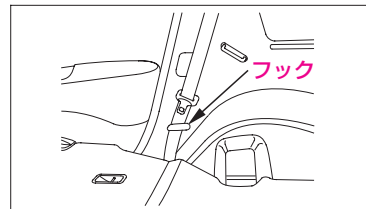
シートベルトプリテンショナー(前席のみ)

→204ページ

シートベルトフック(後列外側席)

知識

- リヤシート(外側席)の背もたれを倒すときや起こすときは、シートベルトをフックにかけておきます。



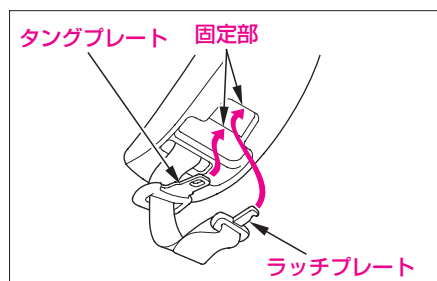


分離収納式シートベルト

(後列中央席)

使用しないときに、シートベルトを分離して収納することができます。

シートベルトを使わないときは、ラッチプレートとタングプレートの先端を天井の固定部に差し込み収納します。



●シートベルトの取り扱い、手入れ

●次のような場合はベルト一式を交換してください。

- ・ベルトを着用した状態で事故にあったとき。
- ・シートベルトプリテンショナーが作動したとき。

シートベルトプリテンショナー

→204ページ

- ・ベルトにほつれ、すりきれ、破れなどができたとき。
- シートベルトを十分に機能させるために、バックルおよび自動巻き取り装置の内部に異物を入れないようにしてください。
- ベルトが汚れた場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に布をひたして拭き取り乾かしてください。薬剤を使ったり漂白や染色は絶対しないでください。ベルトを弱めず。

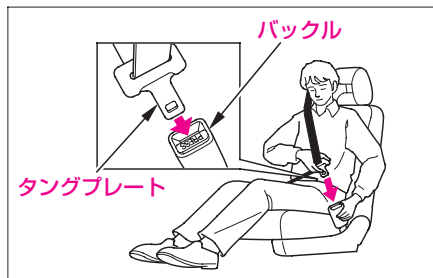
着用のしかた

●フロントシート、リヤシート外側2座席(三点式シートベルト)

- ①正しい運転姿勢でシートにすわります。
(→68ページ)
- ②タングプレートをつかみ、ゆっくり引き出します。



- ③ベルトにねじれがないようにし、タングプレートをバックルの中へ“カチリ”と音がするまで差し込みます。



- ④ベルトがねじれたり、引っかかったりしていないかを確認します。

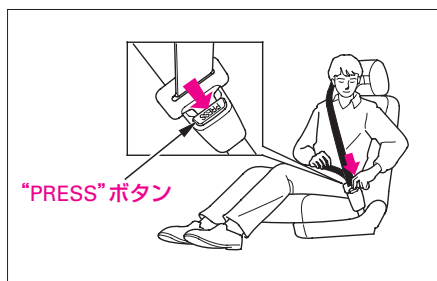


- ⑤ベルトを腰骨のできるだけ低い位置にかかるとように引き、たるみがないように身体に密着させます。



- ⑥外すときはバックルの“PRESS”ボタンを押します。

ベルトが自動的に収納されますので、ひっかかったり、ねじれたりしていないかを確認します。

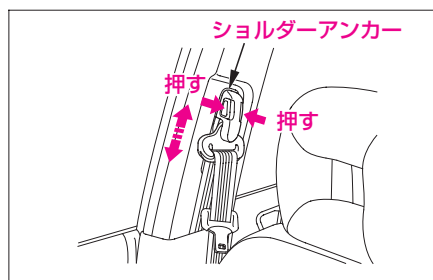


ショルダーアンカーの高さ調節

(運転席、助手席のみ)

座高に合わせて、ショルダーアンカーの高さを調節できます。

通常はベルトが肩から外れないように最上段で使いますが、ベルトがくびに当たるときは、一段ずつ下げて調節してください。



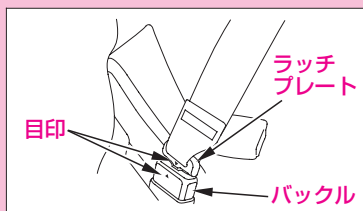
⚠ 注意

- 調節後は、ショルダーアンカーが確実に固定されていることを確認してください。

●リヤシート中央席 (三点式シートベルト)

⚠ 警告

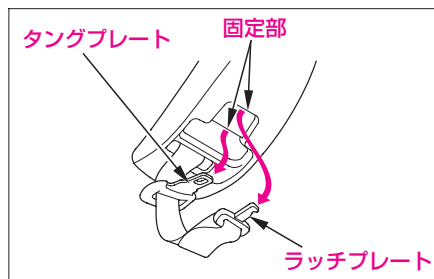
- 分離収納式のシートベルトを使用するときは、必ずラッチプレートとバックルを結合してください。ラッチプレートとバックルを結合しないで使用すると、衝突したときなどに重大な傷害を受けたり死亡することがあります。



シートベルトの着用

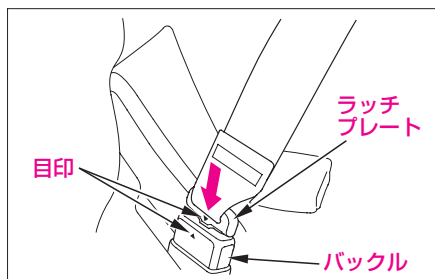
後列中央席には、分離収納式のシートベルトを装備しています。シートベルトが分離されているときは結合して、ベルトを着用します。

- ①シートベルトのラッチプレートとタングプレートを天井の固定部から引き抜き外します。



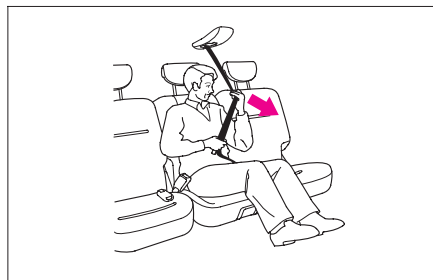


- ② “▼” (目印) 表示のあるラッチプレートをつかみ、ベルトをゆっくり引き出します。
- ③ ベルトにねじれがないようにシートベルトのラッチプレートを“▲” (目印) 表示のあるバックルの中に“▼” (目印) 表示を合わせて“カチリ”と音がするまで差し込みます。



- ④ 正しい乗車姿勢でシートにすわります。
→68ページ

- ⑤ タングプレートをつかみ、ゆっくり引き出します。



- ⑥ ベルトにねじれがないようにし、タングプレートをバックルの中へ“カチリ”と音がするまで差し込みます。タングプレートは差し込む相手を間違えないようにしてください。バックルに“CENTER” (センター) の表示があります。



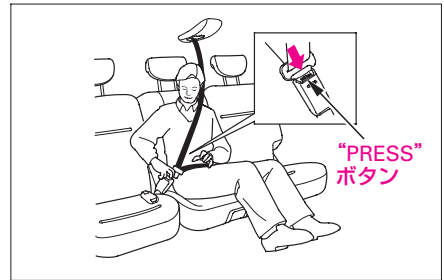
⑦ベルトがねじれたり、引っかかったりしていないかを確認します。

⑧ベルトを腰骨のできるだけ低い位置にかかると引くように引き、たるみがないように身体に密着させます。



⑨外すときはバックルの“PRESS”ボタンを押します。

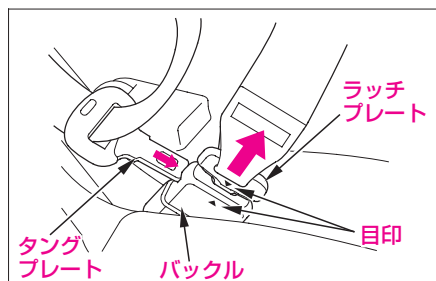
ベルトが自動的に収納されますので、引っかかったり、ねじれたりしていないかを確認します。



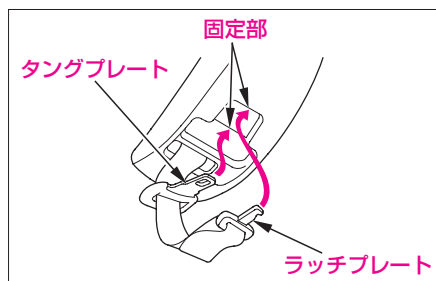


シートベルトの分離収納

① “▲” (目印) 表示のあるバックルの溝にシートベルトのタングプレートまたはキーを差し込むとラッチプレートが外れます。



② ベルトを巻き取らせてタングプレートとラッチプレートの先端を天井の固定部に差し込み収納します。



知識

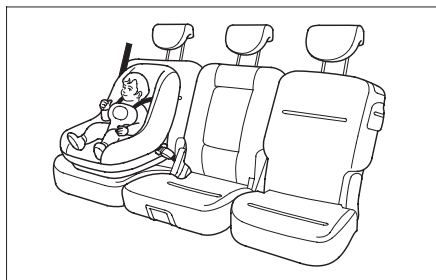
- シートベルトを巻き取らせるときは、ラッチプレートに手を添えて戻してください。
- シートの収納を行うときは、ラッチプレートをバックルから外してシートベルトを収納、固定してください。

お子さまを乗せるときは

お子さまは、後席または前列中央席に乗せ、シートベルトを着用させてください。ただし、装備されているシートベルトは大人用ですので、ベルトがくびりやあごに当たる場合や腰骨にかからない場合は、幼児用シートや学童用シートを使用してください。シートベルトをそのまま使うと、衝突のときに腹部などに強い圧迫を受けるおそれがあります。

また、ひとりですわることのできない小さなお子さまは乳児用シートを使用してください。

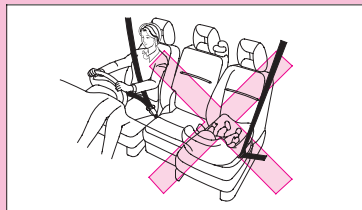
お子さまを後席や前列中央席に乗せることができなく、やむをえず助手席に乗せるときは、一番大きなお子さまを乗せてください。



⚠ 警告

- 助手席には乳児用シートを取り付けしないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付けしないでください。SRSエアバッグが膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受け、重大な傷害を受けたり、死亡するおそれがあります。

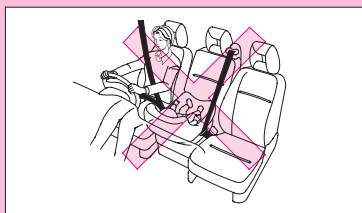
また、やむをえず幼児用シートを前向きに取り付ける場合は、SRSエアバッグから遠ざけるため、シートを一番後ろに下げてください。





警告

- 前列中央席には乳児用シートを取り付けしないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付けしないでください。**SRSエアバッグ**が膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受けるおそれがあります。



注意

- 前列中央席に幼児用シートを前向きに取り付けるときは、お子さまの不意の動作が気になったり、スイッチ・レバー類のいたずらなど運転の妨げになるおそれがありますので、シートを一番後ろに下げてください。

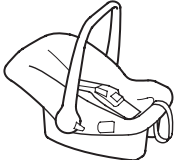
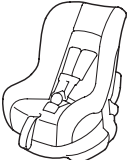
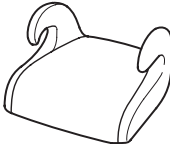
知識

- 乳児用シート、幼児用シート、学童用シートは、お子さまの体重や身長によりお使いになれるタイプや取り付け方法が異なります。

知識

- **ISOFIX対応以外のチャイルドシート**は、シート形状などにより、チャイルドシートを正しく取り付けできない席があります。このようなときは、他の席で試してください。または、この車に合ったチャイルドシートを使用してください。
- **車両限定型ISOFIXチャイルドシート**は、ロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジを用いて固定します。トップテザーアンカレッジにトップテザーストラップを結合することにより、チャイルドシートを確実に固定することができます。
チャイルドシートを前向きに取り付けるときは、ロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジを用いて固定します。
後ろ向きに取り付けるときは、トップテザーアンカレッジは使用しません。
- **車両限定型ISOFIXチャイルドシート**は、シートベルトで固定する必要はありません。
車両限定型ISOFIX
取付装置 →108ページ
- **Honda純正品のチャイルドシート**をご用意しています。ご購入、ご使用に際しては**Honda**販売店にご相談ください。

《チャイルドシートを取り付けられる座席》

	チャイルドシートの種類(イラストは代表例としてHonda純正品を掲載しています)			
				
	乳児用(ベビー)シート	幼児用(チャイルド)シート		学童用(ジュニア)シート
	後ろ向き	後ろ向き	前向き	
助手席	×	×	×※1	○
前列中央席	×	×	○※2	○
後席	○	○	○	○

×：SRSエアバッグが膨らむ際、強い衝撃を受けるため、チャイルドシートを取り付けることはできません。

○：チャイルドシートを取り付けることができます。ただし、チャイルドシートの種類によっては正しく取り付けできない場合があります。取り付けの際には、チャイルドシートに付属の取扱説明書をご確認ください。

※1：やむをえず幼児用シートを取り付ける場合は、SRSエアバッグから遠ざけるため、シートを一番後ろに下げてください。

※2：幼児用シートを取り付ける場合は、お子さまの不意の動作が気になったり、スイッチ・レバー類のいたずらなど運転の妨げになるおそれがありますので、シートを一番後ろに下げてください。

《チャイルドシートの選択の目安》

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

ISOFIXタイプを除く

	体重(kg)	参考身長(cm)	参考年令
乳児用(ベビー)シート	～10	～75	～12か月
幼児用(チャイルド)シート	9～18	70～100	9か月～4才
学童用(ジュニア)シート	15～32	100～135	4才～10才

車両限定型ISOFIXチャイルドシート

	体重(kg)	参考身長(cm)	参考年令
乳児用(ベビー)シート	～9	～70	～9か月
幼児用(チャイルド)シート	9～18	70～100	9か月～4才

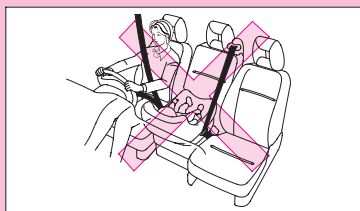


チャイルドシート固定機構 付きシートベルト (後席と前列中央席)

後席および前列中央席の三点式シートベルトには、チャイルドシート固定機構がついています。シートベルトを引き出し方向に動かないようにできるため、チャイルドシートを固定することができます。取り付けかたは、チャイルドシートの形状、取り付け方法によって異なります。チャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り付けてください。

⚠ 警告

- 前列中央席には乳児用シートを取り付けないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付け不要でください。SRSエアバッグが膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受けるおそれがあります。



- お子さまをシートベルトで遊ばせないでください。
固定機構が作動するとベルトがゆるまなくなり、窒息などの重大な傷害を受けるおそれがあります。万一ベルトをゆるめることができなくなった場合は、はさみなどでベルトを切断してください。

🎓 知識

- 車両限定型ISOFIXチャイルドシートを取り付けるとき
車両限定型ISOFIX
取付装置 →108ページ

●チャイルドシートを取り付けるとき

① 前列中央席に取り付けるときのみ

後列中央席を後ろへ下げてから前列中央席を一番後ろまで下げます。

フロントシート(中央席) →75ページ

リヤシート →77ページ

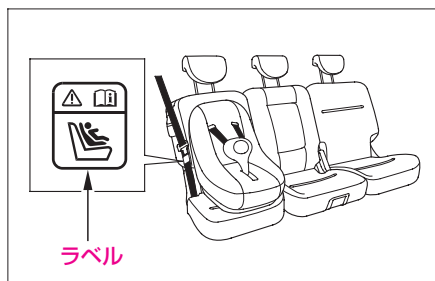
⚠ 注意

- 前列中央席に幼児用シートを前向きに取り付けるときは、お子さまの不意の動作が気になったり、スイッチ・レバー類のいたずらなど運転の妨げになるおそれがありますので、シートを一番後ろに下げてください。

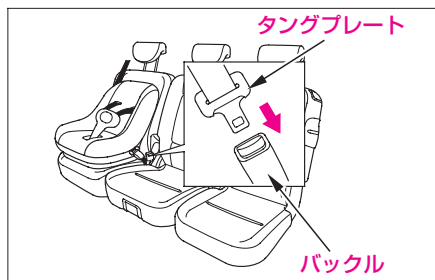
🎓 知識

- 後列中央席を後ろへ下げていないと、前列中央席を一番後ろまで下げることができません。後列中央席が後ろに下がっていることを確認してから、前列中央席を一番後ろに下げてください。

②チャイルドシートをシートに置きます。



③ベルトにねじれがないことを確認し、タンクプレートをバックルの中へ“カチリ”と音がするまで差し込みます。



④ベルトをゆっくりと引き出します。すべて引き出すと、チャイルドシート固定機構が作動します。



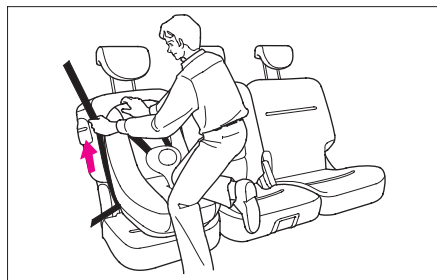


- ⑤ベルトを少し巻き取らせます。その後、ベルトをゆっくりと引き、ベルトが引き出し方向に動かないことを確認します。ベルトが引き出し方向に動く場合は、再度ベルトをすべて引き出してください。

⚠️ 注意

- 必ずベルトが引き出し方向に動かないことを確認してください。ベルトが引き出し方向に動く状態では、チャイルドシート固定機構が作動していないので、ブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

- ⑥チャイルドシートに体重をかけてシートに押しつけながら、ベルトを巻き取らせ、しっかりと固定します。

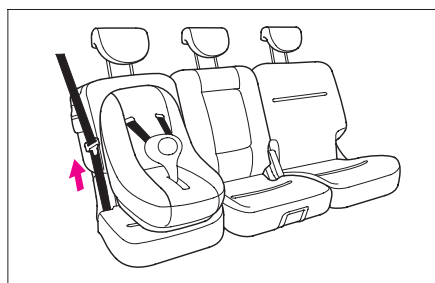


⚠️ 注意

- チャイルドシートを前後左右にゆすって確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないとブレーキや衝突のときなどにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

●解除のしかた

- ①チャイルドシートからベルトを外します。
- ②ベルトをいっぱいまで巻き取らせると、チャイルドシート固定機構は解除されます。



車両限定型ISOFIX取付装置 (後席外側2座席 と前列中央席)

後席外側2座席および前列中央席には、車両限定型ISOFIXチャイルドシートを固定するためのロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジが装備されています。

この車用に認可を取得した車両限定型ISOFIXチャイルドシートのみ固定し、使用することができます。

チャイルドシートを前向きに取り付けるときは、ロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジを用いて固定します。

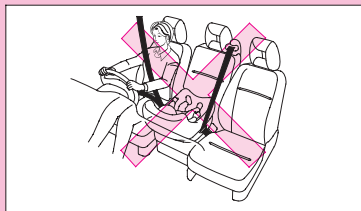
後席に後ろ向きに取り付けるときは、トップテザーアンカレッジは使用しません。チャイルドシートは、シートベルトで固定する必要はありません。

Honda純正品のチャイルドシートをご用意しています。

ご購入、ご使用に際してはHonda販売店にご相談ください。

⚠ 警告

- 前列中央席には乳児用シートを取り付けないでください。また、幼児用シートを後ろ向きに取り付け不要でください。SRSエアバッグが膨らむ際、乳児用シートや、幼児用シートの背面に強い衝撃を受けるおそれがあります。



🎓 知識

- チャイルドシート固定機構付きシートベルトを使って取り付けるとき

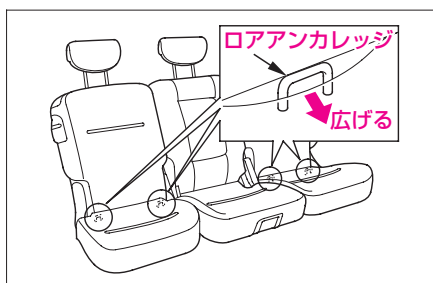
→105ページ



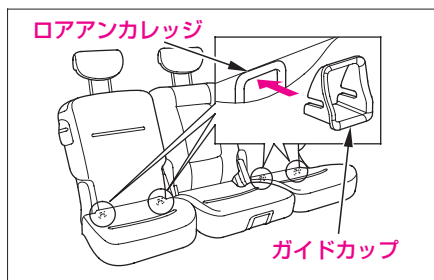
●チャイルドシートを取り付けるとき

後席外側2座席

①シートクッションと背もたれのすき間を少し広げて、ロアアンカレッジの位置を確認します。

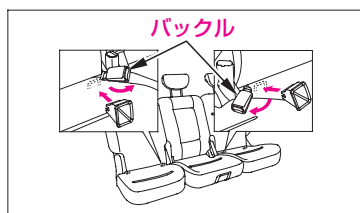


②異物やシートベルトなどをかみ込まないようにチャイルドシートと同梱のガイドカップをロアアンカレッジに差し込みます。

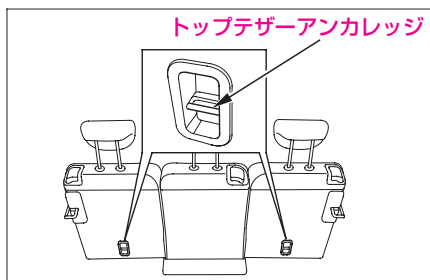


🎓 知識

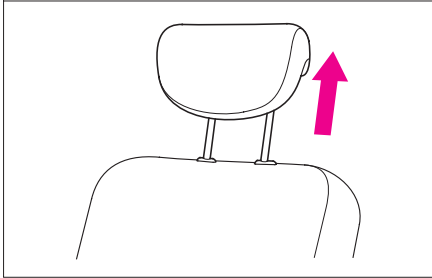
- ガイドカップを差し込むときは、シートベルトのバックルを図のように動かして差し込んでください。バックルがはさみ込まれたりすることがあります。



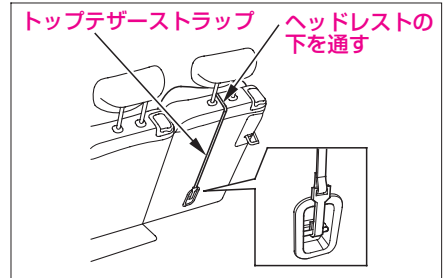
③背もたれの後側にあるトップテザーアンカレッジの位置を確認します。



- ④リヤシートのヘッドレストを持ち上げて固定し、トップテザーストラップはヘッドレストの下を通します。



- ⑤チャイルドシートとトップテザーストラップをチャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り付けます。





前列中央席

①後列中央席を後ろへ下げてから前列中央席を一番後ろまで下げます。

フロントシート(中央席) →75ページ

リヤシート →77ページ

⚠ 注意

- 前列中央席に幼児用シートを前向きに取り付けるときは、お子さまの不意の動作が気になったり、スイッチ・レバー類のいたずらなど運転の妨げになるおそれがありますので、シートを一番後ろに下げてください。

🎓 知識

- 後列中央席を後ろへ下げていないと、前列中央席を一番後ろまで下げることができません。後列中央席が後ろに下がっていることを確認してから、前列中央席を一番後ろに下げてください。

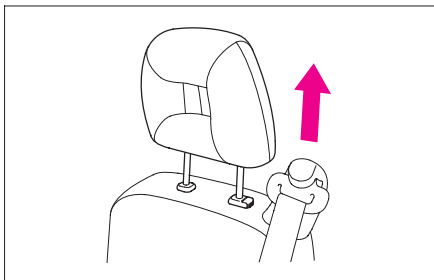
②シートクッションと背もたれのすき間を少し広げて、ロアアンカレッジの位置を確認します。



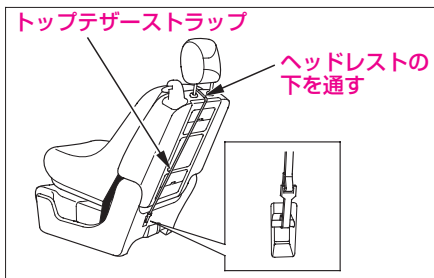
③シートクッション後部にあるトップテザーアンカレッジの位置を確認します。



- ④ 前列中央席のヘッドレストを持ち上げて最上段で固定し、トップテザーストラップはヘッドレストの下を通します。



- ⑤ チャイルドシートとトップテザーストラップをチャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り付けます。



⚠ 注意

- 車両限定型ISOFIXチャイルドシートを取り付けるときは、ロアアンカレッジ周辺に異物がないこと、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどをかみ込むとチャイルドシートが確実に固定されず、ブレーキや衝突のときにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートを前後左右にゆすって確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないとブレーキや衝突のときにチャイルドシートがとび出し傷害を受けるおそれがあります。

● 取り外すとき

チャイルドシートに付属の取扱説明書にしたがって取り外します。